

❖ 評価規準

関心・意欲・態度	思考・判断	知識・理解
心身の発達と心の健康について、 ・資料を見たり、自分たちの生活を振り返ったりするなどの学習活動に意欲的に取り組もうとしている。 ・課題の解決に向けての話し合いや意見交換などの学習活動に意欲的に取り組もうとしている。	心身の発達と心の健康について、 ・資料などで調べたことを基に課題や解決の方法を見つけたり、選んだりするなどして、説明している。 ・学習したことを自分たちの生活や事例などと比較したり、関係を見つけたりするなどして、筋道を立てて説明している。	以下のことについて、理解したことを言ったり、書き出したりしている。 ・身体機能の発達 ・生殖に関わる機能の成熟 ・精神機能の発達と自己形成 ・欲求やストレスへの対処と心の健康

❖ 単元と評価の計画

関：関心・意欲・態度 思：思考・判断 知：知識・理解  
◎：該当する観点 ○：関連する観点

時間 (教科書ページ)	学習内容・目標	評価規準と評価方法例 (ノート：ノート、ワークシートなどへの記述)	評価の観点		
			関	思	知
第1時 (p.10～11)	1 体の発育・発達 ・体の各器官はどのように発育・発達するか理解する。 ・望ましい発育・発達のためにどんなことに気を付けたらよいか考える。	・思春期は、身長や体重が急速に発育する時期（発育急進期）に当たることを理解している。 【ノート，発言】 ・体の各器官は、年齢とともに発育・発達するが、その時期や程度には個人差があること、各器官によっても違いがあることを理解している。 【ノート，発言】 ・望ましい発育・発達のためにどんな生活を送ったらよいかを考え、生活の実践への意欲を持っている。 【ノート】	◎	○	◎
第2時 (p.12～13)	2 呼吸器・循環器の発達 ・呼吸器・循環器はどのように発達するか理解する。 ・呼吸数や脈拍数などと呼吸器・循環器の発達の関係を考える。	・呼吸器・循環器の仕組みを知るとともに、年齢に伴って発達すること、その発達は呼吸数や肺活量、脈拍数などで知ることができることを理解している。 【ノート】 ・呼吸器・循環器の機能を発達させるには、持久力を高める運動が効果的であることを理解している。 【ノート】 ・学習したことを基に、自分に適した運動について考えようとしている。 【ノート，発言】	○	◎	◎
第3時 第4時 (p.14～17)	3 生殖機能の成熟 ・思春期の体の変化や月経、射精、妊娠は、どんな仕組みで起こるか理解する。 ・月経や射精の仕組みとその意味について考える。	・思春期の体の変化について、自分自身の問題として捉えようとしている。 【観察】 ・思春期には、性ホルモンの働きによって生殖機能が成熟し、排卵や月経、射精が起こることとその仕組みを理解している。 【ノート】 ・受精や妊娠の仕組みについて理解している。 【ノート】 ・排卵や月経、射精が起こるようになることの意味について考えようとしている。 【ノート，観察】	◎	○	◎
第5時 (p.18～19)	4 性とどう向き合うか ・思春期の性意識の変化と、性に関する適切な態度や行動の選択について理解する。 ・性情報への対処について考える。	・思春期の性意識の変化について理解している。 【ノート】 ・自分自身の性や心の変化を見つめるとともに、他者との望ましい関係について考えている。 【ノート，発言】 ・性情報にどう対処すべきかについて考えている。 【ノート，発言】	○	◎	◎

時間 (教科書ページ)	学習内容・目標	評価規準と評価方法例 (ノート:ノート, ワークシートなどへの記述)	評価の観点		
			関	思	知
第6時 (p.20~21)	5 心の発達(1) 知的機能と情意機能の発達 ・心と脳の関係, 知的機能・情意機能の発達の仕方について理解する。 ・自分の心の発達について振り返る。	・心の働きは脳で営まれることについて理解している。 【ノート】 ・心の働きには知的機能や情意機能があり, さまざまな経験や学習によって発達することを理解している。【ノート, 発言】 ・自分の生活経験が, 心の発達にどのように関係しているかについて考えようとしている。 【ノート, 発言】	○	◎	◎
第7時 (p.22~23)	6 心の発達(2) 社会性の発達 ・社会性の発達の仕方について理解する。 ・人とのコミュニケーションについて, 実習を通して考える。	・社会性は, 人間関係におけるさまざまな経験によって発達することを理解している。 【ノート】 ・人とのコミュニケーションについて, 実習を通して考えている。 【観察, 発言】	○	◎	◎
第8時 (p.24~25)	7 自己形成 ・どのように自己形成がなされるかについて理解する。 ・自己形成について, 経験を基に考える。	・自分自身を客観的に捉える課題に積極的に取り組んでいる。 【観察】 ・思春期には自己形成がなされること, 自己形成はどのようになされるかについて理解している。 【ノート, 発言】 ・自己形成について, 自分の経験や知識, 友達の意見などを基に考えている。 【ノート, 発言】	◎	○	◎
第9時 第10時 (p.26~29)	8 欲求不満やストレスへの対処 ・心と体の関わりについて理解する。 ・欲求不満やストレスへの対処について理解する。	・心と体が密接に関係していること, 心の健康を保つためには心身の調和を保つことが必要であることを理解している。 【ノート, 発言】 ・欲求不満やストレスへの対処について理解している。 【ノート, 観察】 ・ストレスへの対処にはさまざまな方法があることを理解している。 【ノート, 発言】 ・自分に合ったストレスへの対処について考えている。 【ノート, 発言】 ・欲求不満やストレスへの対処について, 実生活に結び付けて考え, 実践への意欲を持っている。 【ノート, 発言】	◎	◎	◎
第11時 第12時	※この2時間は, 心の健康と関連させた体ほぐしの運動の実習に充てたり, 探究的な学習に充てたりする。				